

広州日本人学校便り

～平成27年2月号～



～新年を迎え3学期、元気にがんばっています！～

12月23日(金)、広州日本人学校では443名の児童・生徒が体育館に集まり2学期終業式が行われました。2学期は、中学部の修学旅行、東風東路小学との交流会、JSG祭り(小学部)、学習発表会、カレン大学との交流会(中学部)と本当に盛りだくさんの学期でした。いろいろな体験、行事を通して児童、生徒が得たこともたくさんありました。

そんな2学期を振り返って6年生の勝又くんが児童・生徒を代表し「学習発表会を通して、2学期にできるようになったことを3学期にもぜひ生かしていきましょう。」と挨拶しました。また、小幡校長からは「2014年も残り9日です。残りの一日一日を大切に過ごし、一年のしめくりをしっかりとしましょう。そして、新年を迎えたら、また新たな気持ちで一年を頑張っていきましょう。」というお話がありました。



終業式最後の校歌斉唱では、指揮の生徒が「今日が2学期最後の日です。広州日本人学校の児童・生徒であることを誇りに校歌を歌いましょう」と壇上から力強く声をかけ、中学部の生徒のピアノ伴奏に合わせ、澄んだ歌声が体育館に響き渡り全校児童・生徒で最終日を飾ることができました。少し緊張の面持ちで式に臨んだ児童・生徒ですが、その姿からは確実に成長し一回り大きくなった力強さを感じることができました。

たくさんの方々のご協力、ご理解のもと無事終業式を迎え、2学期を終了することができ本当にありがとうございました。



2学期末に17名が転出していましたが、3学期は6名の転入生を迎えて433名でのスタートです。新年もあけ、やる気に満ち、元気な児童・生徒の声に活気あふれる学校生活が始まっています。1月13日には小学部1年生の音楽朝会での発表がありました。子どもたちが歌った「はる なつ あき ふゆ」という曲は日本の四季を思い起こさせるものでした。広州での一日一日を充実したものにするために気持ちも新たに励んでいきたいと思えます。

*写真は始業式の様子

